【世界銀行東京事務所 Eニュース 643号 】2019年の原油価格は下落の見通し 予測より低調な世界経済と非OPEC諸国の供給拡大が要因、他

世界銀行東京事務所 Eニュース 第643号 2019年4月26日 発行 http://bit.ly/tL300Q

<目次>

- (1) 2019年の原油価格は下落の見通し 予測より低調な世界経済と非OPEC諸国の供給拡大が要因
- (2) 東アジア・大洋州地域の成長率、長引く世界的逆風により緩やかに減速、と世界銀行
- (3) セミナーのお知らせ
- (4) 主なニュース

(1) 2019年の原油価格は下落の見通し 予測より低調な世界経済と非OPEC諸国の供給拡大が要因

世界銀行は、4月23日発表の「一次産品市場の見通し」最新版の中で、原油価格について昨年10月の見通しを下方修正し、2019年は1バレル当たり平均66ドル、2020年は平均65ドルになるとの見通しを発表しました。その要因として、世界経済の予測を下回る成長見通しと、予想以上の米国のシェール生産量の増加などを挙げています。

プレスリリース: http://wrld.bg/QhrP30owd6A

(2) 東アジア・大洋州地域の成長率、長引く世界的逆風により緩やかに減速、と世界銀行

世界銀行は4月24日発表の「東アジア・大洋州地域半期経済報告」の2019年4月版「逆風に立ち向かう」の中で、貿易政策をめぐる不透明感は幾分和らいだものの、世界全体でみた貿易の伸びは一段と減速する可能性が高いと指摘しています。同地域(EAP)の途上国経済の成長は、世界的な逆風と中国で続く政策主導による緩やかな景気減速を主な要因とし、2018年の6.3%から2019年と2020年は6.0%まで軟化する見通しです。

プレスリリース: http://wrld.bg/LGFP30owd74

- (3) セミナーのお知らせ
- ■一次産品市場の見通し2019年4月版 世界銀行モーニングセミナー(第35回)

日時:2019年5月7日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:報告書「一次産品市場の見通し」(Commodity Markets Outlook)を含め、世界銀行の一次産品価格・市場に関する分析のとりまとめを担当するジョン・バフェス世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通しグループ上級農業エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で、4月23日発表予定の同報告書最新版の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/KH9m30ojNlp

■ヨーロッパ・中央アジア地域経済報告 2019年春版:金融の包摂性世界銀行モーニングセミナー(第36回)

日時:2019年5月8日(水)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容: 4月5日に発表された「ヨーロッパ・中央アジア地域経済報告 2019年春版:金融の包摂性」(Europe and Central Asia Economic Update Spring 2019: Financial Inclusion)の共著者の一人であるビンジェ・フー世界銀行ヨーロッパ・中央アジア地域担当チーフエコノミスト室エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議にて同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/Ksvx30owdLo

■南アジア経済報告:貿易の拡大の必要性

世界銀行セミナー

日時:2019年5月14日(火)午後4時30分~午後6時

場所:政策研究大学院大学(GRIPS) http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/

内容: 本セミナーでは、マーティン・ラマ世界銀行南アジア地域担当副総裁付上級経済アドバイザーおよび南アジア地域担当チーフエコノミスト室エコノミストのチームの来日の機会を捉え、4月7日発表の「南アジア経済報告:貿易の拡大の必要性」(South Asia Economic Focus: Exports Wanted)の主なポイントをご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/VabO30oxJnZ

■将来を見据えた包容力のあるまちづくり~Visionary Cities, Inclusive Cities

国際シンポジウム

日時:2019年5月20日(月)午後1時~午後5時場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:2019年、日本がG20の議長国となることを受け、東京都は、世界の主要都市が一堂に会するUrban 20(U20)メイヤーズ・サミットを主催します。 世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)は、U20のサイドイベントとして、日本政府と東京都の協力を受け、国際シンポジウム「将来を見据えた包容力のあるまちづくり~Visionary Cities, Inclusive Cities」を開催致します。本シンポジウムでは、世界中の多くの都市の首長級が東京に一堂に会する貴重な機会を利用して、U20メイヤーズ・サミットのテーマの一つとなる予定の社会包摂性に焦点を置き、市民一般の皆さまと社会包摂性について考えてまいります。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/H2IN30oxHA5

(4) 主なニュース

■エルサルバドル: 自治体サービスとレジリエント・インフラストラクチャーの改善

世界銀行グループ理事会は、エルサルバドルの地域経済回復プロジェクトに2億ドルの支援を承認しました。このプロジェクトにより、組織能力の増強、地方自治体の受託制度の改善、公的資金管理の透明性向上、レジリエント・インフラストラクチャーの設計および管理における地方自治体の能力の強化が期待され、262の全ての地方自治体の約450万人が受益する見込みです。

プレスリリース: http://wrld.bg/dvLH30ox1mT (英語)

■開発途上国における効率的でクリーンな冷却を促進

世界銀行は4月24日、空調、冷蔵、コールドチェーン(低温流通体系)、遮熱材、都市のヒートアイランド現象の緩和に焦点を当て、持続可能な冷却の大規模展開に必要となる市場インフラ、資金調達メカニズム、政策および規制の策定を支援するプログラムを発表しました。

このプログラムを通じ、世界銀行グループは今後の投資プロジェクトに効率的な冷却を適用するための技術支援を強化し、さらなる資金調達を促進します。

プレスリリース: http://wrld.bg/cLHP30ox1nr (英語)

■西アフリカとサヘル地域で電力へのアクセスを促進

世界銀行グループ理事会は4月17日、西アフリカとサヘル地域の19カ国でオフグリッド電力供給を拡大するため、国際開発協会(IDA)を通じた1億5,000万ドルの融資を含むプロジェクトを承認しました。これにより、独立型太陽光発電システムを利用する企業や公共機関、および現在電気へのアクセスがない、あるいは不安定な供給を受けて生活している約170万人が受益する見込みです。

プレスリリース: http://wrld.bg/nQ2v30oxKJ3 (英語)

■「アート・オブ・レジリエンス|出展作品募集中

芸術は、科学やデータ、数字では不可能な方法で、災害リスクと回復力について人々に訴えることができます。防災グローバル・ファシリティ(GFDRR)と世界銀行グループのアートプログラムは、世界銀行DC本部で10月に開催される展覧会「アート・オブ・レジリエンス」に向け、災害と気候変動リスクに関する知識と理解を広め、レジリエンスを築くことを呼び起こす芸術作品を世界規模で募集しています。締切りは5月17日です。

ブログ: http://wrld.bg/EKOO30oxKJE (英語)

「アート・オブ・レジリエンス」詳細・応募: http://wrld.bg/Cfn130oxLoC (英語)

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw

世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo

世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/

世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所 Eニュース 642号】第99回世界銀行・IMF合同開発委員会コミュニケ、他

世界銀行東京事務所 Eニュース 第642号 2019年4月19日 発行 http://bit.ly/tL300Q

<目次>

- (1) 第99回世界銀行・IMF合同開発委員会コミュニケ
- (2) 世界銀行のかつてないほど緊急な使命
- (3) 世界銀行グループ、脆弱性・紛争・暴力戦略策定に向けたグローバルなコンサルテーションを開始
- (4) セミナーのお知らせ
- (5) 主なニュース

+++++++++++++++++++++++++++++

(1) 第99回世界銀行・IMF合同開発委員会コミュニケ

4月13日にワシントンDCで開催された世界銀行・IMF合同開発委員会は、デイビッド・マルパス氏が世銀グループ総裁として選出されたことを歓迎するとともに、世界銀行グループのグローバルな開発課題に向けた取り組みについての一層の強化が促されました。

第99回世銀・IMF合同開発委員会コミュニケ

英語: http://wrld.bg/NewF30osc59

日本語(ポイント、財務省): http://ow.ly/y87W30oqC3X

(2) 世界銀行のかつてないほど緊急な使命

189加盟国を代表する世界銀行・IMF合同開発委員会は、貧困の削減と繁栄の共有の促進という世銀グループの二大目標、並びに2030年までの方向性の指針となる包括的戦略を支援することを強調し、世銀グループが財政的に持続可能な効率化を目指しながら、より効果的に開発効果を達成するために、1年前に承認した国際復興開発銀行(IBRD)と国際金融公社(IFC)の増資に関連する世銀グループの一連の改革の進展を確認しました。

特集:<u>http://wrld.bg/TDkz30osc4z</u>

(3) 世界銀行グループ、脆弱性・紛争・暴力戦略策定に向けたグローバルなコンサルテーションを開始

世界銀行グループは4月16日、脆弱性・紛争・暴力(FCV)に関する初の戦略策定作業にあたり、グローバルなコンサルテーションを開始すると発表しました。コンサルテーションは2019年4月から6月にかけて、世界6地域全てを網羅し計30カ国以上で実施され、同戦略は11月に完成の予定です。

プレスリリース: http://wrld.bg/HGC730otvv5

(4) セミナーのお知らせ

■女性・ビジネス・法律2019

世界銀行モーニングセミナー(第34回)

日時:2019年4月25日(木)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:世界銀行「女性・ビジネス・法律」プロジェクトにより「女性・ビジネス・法律2019」が2月27日に発表されました。

本セミナーでは、同プロジェクトを統括するサラ・イクバル世界銀行開発経済総局(DEC)指標開発プログラムマネージャーが、テレビ会議でワシントンより同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/s8BR30ojNwn

■東アジア・大洋州地域 半期経済報告書:逆風に立ち向かう

世界銀行ランチタイムブリーフィング (第3回)

日時:2019年4月26日(金)午後12時15分~午後1時15分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:4月24日発表予定の「東アジア・大洋州地域 半期経済報告書:逆風に立ち向かう」(East Asia Pacific Economic Update: Managing Headwinds)の主なポイントを、アンドリュー・メイソン世界銀行東アジア・大洋州地域担当リードエコノミスト(チーフエコノミスト代行)がヤンゴンよりテレビ会議にてご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/JA2P30osTlv

■一次産品市場の見通し2019年4月版

世界銀行モーニングセミナー(第35回)

日時:2019年5月7日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:報告書「一次産品市場の見通し」(Commodity Markets Outlook)を含め、世界銀行の一次産品価格・市場に関する分析のとりまとめを担当するジョン・バフェス世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通しグループ上級農業エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で、4月23日発表予定の同報告書最新版の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/KH9m30ojNlp

■将来を見据えた包容力のあるまちづくり~Visionary Cities, Inclusive Cities

国際シンポジウム

日時:2019年5月20日(月)午後1時~午後5時場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:2019年、日本がG20の議長国となることを受け、東京都は、世界の主要都市が一堂に会するUrban 20(U20)メイヤーズ・サミットを主催します。 世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)は、U20のサイドイベントとして、日本政府と東京都の協力を受け、国際シンポジウム「将来を見据えた包容力のあるまちづくり~Visionary Cities, Inclusive Cities」を開催致します。本シンポジウムでは、世界中の多くの都市の首長級が東京に一堂に会する貴重な機会を利用して、U20メイヤーズ・サミットのテーマの一つとなる予定の社会包摂性に焦点を置き、市民一般の皆さまと社会包摂性について考えてまいります。

プログラムの詳細、お申込みページは後日になります。

(5) 主なニュース

■エジプト:女性と青少年のために雇用機会を創出

世界銀行は4月17日、エジプトの若者と女性により多くの機会を生み出すことを目的とした、2億ドルの新たな支援を発表しました。このプロジェクトは、中小企業に対する資金へのアクセス提供と融資額拡大を図り、若者や女性の起業における成功を後押しします。これまでに約30万人の雇用が創出され、約7万人の女性と5万6,000人の若者が受益しました。

プレスリリース: http://wrld.bg/ggvG30osOAK (英語)

■ウガンダ:難民と受入コミュニティを支援

世界銀行理事会は4月17日、国際開発協会(IDA)第18次増資の難民サブウィンドウを通じた1億5,000万ドルの追加融資を承認しました。この援助により、アフリカ地域最大の難民受入国であるウガンダで暮らす約120万人の難民および保護希望者と、難民を受入れる同国内のコミュニティ双方への支援が後押しされます。

プレスリリース: http://wrld.bg/VQ5W30osOAR (英語)

■食品システムにおけるブロックチェーン

米国の調査によると、食糧への支出額は1959年から2014年にかけて30%増加していますが、食品の産地や品質を把握することは困難を極めます。ブロックチェーンのようなデジタル台帳は、製品の品質に関する情報を顧客に直接送信するため、消費者は農家が提供した情報を製品の品質として確認することが可能になります。世界最大の市場である食品部門のデジタル化について、ブログでご覧ください。

ブログ: http://wrld.bg/5ePD30otvOb (英語)

■構造転換で都市を繁栄のエンジンに

2050年までに、都市の人口は現在の規模の2倍になり、世界の人口の70%近くが都市部に居住するだろうと予測されています。多くの人にとって、都市はより良い仕事や教育を提供する希望に満ちた空間ですが、新しい調査では、都市間の複雑な相互作用、その周辺の農村地帯、および構造転換が都市を繁栄の原動力にできるかどうかを考察しています。

特集: http://wrld.bg/mdFG30otvPT (英語)

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw

世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo

世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/

世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所 Eニュース 641号 】世界銀行グループ第13代総裁にデイビッド・マルパス氏を選出 - 世界銀行理事会、 他

世界銀行東京事務所 Eニュース 第641号 2019年4月12日 発行 http://bit.ly/tL300Q

<目次>

- (1) 世界銀行グループ第13代総裁にデイビッド・マルパス氏を選出 世界銀行理事会
- (2) 危機から3年、サブサハラ・アフリカ地域の成長率は依然3%に届かず
- (3) 世界銀行、対アフリカ人的資本計画を発表
- (4) 世界銀行グループとGPIFによるグリーンボンド等の取り組みについて
- (5) セミナーのお知らせ
- (6) 主なニュース

(1) 世界銀行グループ第13代総裁にデイビッド・マルパス氏を選出 - 世界銀行理事会

世界銀行理事会は4月5日、世界銀行グループの次期総裁としてデイビッド・R・マルパス氏を全会一致で選出しました。任期は 2019年4月9日から5年間 となります。

世界銀行総裁は、国際復興開発銀行(IBRD)、国際開発協会(IDA)の理事会議長を務め、国際金融公社(IFC)と多数国間投資保証機関 (MIGA)の理事会ならびに投資紛争解決国際センター(ICSID)の理事会の議長を兼任します。

プレスリリース: http://wrld.bg/4VRo30onMAh

(2) 危機から3年、サブサハラ・アフリカ地域の成長率は依然3%に届かず

半期に一度アフリカ経済の動向を分析する「アフリカの鼓動」2019年4月度版では、サブサハラ地域の2018年の成長率は2017年の2.5%を下回り2.3%となる見通しです。

地域全体として予想を下回る成長率となった背景には、世界経済の不透明性が続いている一方、債務やインフレ、赤字財政の管理が充分でなく政治・規制面の不透明性、脆弱性が一部の国に負の影響を及ぼす等、国内のマクロ経済の不安定性も大きな要因となりつつあることが挙げられます。

プレスリリース: http://wrld.bg/slLc30onMBv

(3) 世界銀行、対アフリカ人的資本計画を発表

世界銀行は4月11日、アフリカ諸国が目指す人的資本の向上を支援する「対アフリカ人的資本計画」を発表しました。同計画は、子供の死亡率の大幅削減(400万人)、1,100万人の子供の発育阻害予防、男女合わせた学業成績の20%向上を目指し、これらの目標を達成することにより次世代の生産性を13%伸ばすことができるとしています。

プレスリリース: http://wrld.bg/1paN30op9pN

(4) 世界銀行グループとGPIFによるグリーンボンド等の取り組みについて

4月9日、世界銀行グループと年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)は、グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドに関する新たな取り組みを開始することで合意しました。詳細は以下のリンクをご覧ください。

GPIFプレスリリース(日本語): http://ow.ly/Qng330on0kU 世界銀行プレスリリース(英語): http://wrld.bg/B8gc30onMwE

(5) セミナーのお知らせ

■中東・北アフリカ地域経済報告 改革と対外不均衡:中東・北アフリカ地域における労働と生産性世界銀行モーニングセミナー(第33回)

日時:2019年4月16日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:4月1日発表の半期経済報告「中東・北アフリカ地域経済報告 改革と対外不均衡:中東・北アフリカ地域における労働と生産性」(MENA Economic Update: Reforms and External Imbalances: The Labor-Productivity Connection in the Middle East and North Africa)の共著者の一人の一人であるハー・グエン世界銀行中東・北アフリカ地域担当チーフエコノミスト室エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み:http://wrld.bg/DDrs30oiTBv

■女性・ビジネス・法律2019

世界銀行モーニングセミナー(第34回)

日時:2019年4月25日(木)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:世界銀行「女性・ビジネス・法律」プロジェクトにより「女性・ビジネス・法律2019」が2月27日に発表されました。

本セミナーでは、同プロジェクトを統括するサラ・イクバル世界銀行開発経済総局(DEC)指標開発プログラムマネージャー、テレビ会議でワシントンより同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/s8BR30ojNwn

■一次産品市場の見通し2019年4月版

世界銀行モーニングセミナー(第35回)

日時:2019年5月7日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:報告書「一次産品市場の見通し」(Commodity Markets Outlook)を含め、世界銀行の一次産品価格・市場に関する分析のとりまとめを担当するジョン・バフェス世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通しグループ上級農業エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で、4月23日発表予定の同報告書最新版の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/KH9m30ojNlp

(6) 主なニュース

■世界銀行とユニセフ、若者の教育、技能、訓練を促進

世界銀行とユニセフは、途上国の教育、技能、および訓練の促進により、若者の雇用の将来性を高めることを目的とした新たなコミットメントを発表しました。世界銀行は10億ドルを出資し、人的資本プロジェクトの一貫として教育、訓練、仕事、起業家精神に投資し、若者が能力を発揮できるよう支援します。

プレスリリース: http://wrld.bg/iKYB30ooxkX (英語)

■送金額2018年に過去最高を記録

世界銀行が4月8日に発表した最新の移民と開発に関する報告によると、2018年の中低所得国への送金は過去最高を記録しました。2019年には、低所 得国および中所得国への送金額は5,500億ドルに達すると見込まれており、これは最大の外部資金源となります。

プレスリリース: http://wrld.bg/gN4n30ooxl8 (英語)

■スリランカ:気候変動に強い農業とインフラサービスを支援

スリランカと世界銀行は4月11日、2つのプロジェクトを支援するための1億5,000万ドル相当の新たな融資に合意しました。これらのプロジェクトにより、小規模 農家の気候変動の影響からの回復力と農業生産性の改善、および官民パートナーシップを通じた優先インフラの促進が期待されます。

プレスリリース: http://wrld.bg/jSsv30op5ZX (英語)

■パプアニューギニア:プロジェクト地域における雇用増加と犯罪減少の成果

世界銀行が資金を提供している都市青年雇用プロジェクト(UYEP)は、2010年の開始以来、1万8,500人以上の失業中の都市部の若者(16~35) 歳)に、雇用可能性の向上を目的とした所得、訓練、および一時的な雇用の機会を提供しています。UYEPの最新の報告書では、ポートモレスビーの青年 の雇用率が男女とも著しく増加し、犯罪と暴力が減少したことで地域社会に恩恵をもたらしているとしています。

プレスリリース: http://wrld.bg/o0xR30op60a (英語)

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw

世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo

世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/

世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所 Eニュース 640号】世界銀行・IMF春季会合セミナーライブ配信、他

世界銀行東京事務所 Eニュース 第640号 2019年4月5日 発行 http://bit.ly/tL300Q

<目次>

- (1) 世界銀行・IMF春季会合セミナーライブ配信
- (2) 2019年 日本/世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 締切間近(締切:2019年4月11日)
- (3) ブログページ blogs.worldbank.org のデザインを刷新:ご意見を募集中
- (4) セミナーのお知らせ
- (5) 主なニュース

(1) 世界銀行・IMF春季会合セミナーライブ配信

世界銀行グループは、4月8日から14日の春季会合中に開催されるセミナーをライブ配信します。各分野の登壇者に対する質問も受け付けています。各セッションでは、貧困削減、海洋汚染、人的資本への投資、持続可能な開発目標(SDGs)達成といった世界規模の課題について議論が交わされます。是非ご視聴ください。

世界銀行ライブ配信一覧:<u>http://wrld.bg/t8Zq30ojOvz</u> (英語)

後日録画でもご覧いただけます。

■Development Marketplace:ジェンダーに基づく暴力を解決するためのイノベーション

世界中のジェンダーに基づく暴力の防止と対応におけるイノベーションの影響力と客観的根拠(エビデンス)に基づく調査に焦点を当てます。

2019年4月10日(水)午前4時(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/CleX30ojWhX (英語)

■人的資本への投資:経済・社会への影響

栄養、保健、質の高い教育、仕事、スキルへの賢明でタイムリーな投資は、高い利益を生み出します。本イベントでは、より多くの、より良い人的資本への投資のための正しい条件を作り出す方法について議論します。

2019年4月11日(木)午前3時(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/mE7J30ojWkS (英語)

■不確実性を超えて: 貧困削減と貿易

保護貿易主義と不確実性の増大が貧困層にどのような影響を与えるのか、将来貿易がすべての人に利益をもたらすために途上国ができることは何か、世界のリーダーたちが議論します。

2019年4月11日(木)午前4時30分(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/S1L230ojWm0 (英語)

■ロボットは東アジアの開発モデルを破壊する?テクノロジーの変化と将来の仕事

急速に変化する技術は、東アジアの伝統的な開発モデルにどれほど影響するのでしょうか。本セッションでは、この重大な問題への取り組みと、今後の計画を探ります。

2019年4月11日(木)午後10時30分(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/GrZo30ojWnA (英語)

■発生源から海へ: 革新的な海洋汚染対策

毎年推定800万トンのものプラスチック廃棄物が海洋を汚染しています。本セッションは、この問題に対し、革新的な解決策を見出すことを目的としています。

2019年4月12日(金)午前3時30分(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/rEac30ojWp3 (英語)

■デジタルIDコンテスト「身分証明書を持たない10億人のエンパワーメントに向けて」

世界中で推定10億人が公式の身分証明書を持っていません。本イベントでは、デジタルIDの潜在的な活用方法についてのハイレベル・パネルに続き、デジタルIDコンテストのファイナリストが解決策を発表します。

2019年4月13日(土)午前3時(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/A0MR30ojWgg (英語)

■国家レベルでのSDGs達成を目指して

持続可能な開発目標(SDGs)の促進と達成における、国家レベルでの財政支出とその管理の重要性について議論します。

2019年4月13日(土)午前4時30分(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/x6gJ30ojWrd (英語)

■アフリカ地域の現状「脆弱性緩和に域内協力が果たす役割」】

アフリカのリーダー、起業家、イノベーター、開発パートナーたちが、アフリカ地域内の連携により同地域全体に広がる脆弱性に立ち向かい、経済的進歩を遂げる道を探ります。

2019年4月13日(土)午後10時30分(日本時間)より

ライブの視聴、ご質問はこちら: http://wrld.bg/j0uN30ojWsb (英語)

(2) 2019年 日本/世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 締切間近(締切:2019年4月11日)

世界銀行では、日本/世界銀行 共同大学院奨学金制度(JJ/WBGSP)日本人向け特別枠の2019年度募集を行っております。途上国の貧困削減のため国際開発機関就職を目指し、現在開発関連分野を専攻として日本国外の大学院から入学許可を受けている、もしくはすでに在籍している、もしくは途上国に直接関係のある開発関連分野の業務にフルタイムで従事している、実務経験を有するミッドキャリアの日本人の方が対象です。在学中の最大2年間にわたり学費・生活費・渡航費・医療保険が支給されます。応募資格や募集概要は下記リンクからご覧ください。応募締切日は2019年4月11日(木)です。

詳細・応募: http://wrld.bg/Xn1m30o3dkl (英語)

(3) ブログページ blogs.worldbank.org のデザインを刷新:ご意見を募集中

世界銀行では、快適で使いやすいブログページを目指して、デザイン刷新を進めてきました。 この度ブログサイト・ベータ版が公開となりました。この春の最終版公開を前に、デザインにさらに磨きをかけるため、ベータ版についての感想を募集しています。

ブログ:http://wrld.bg/ChFz30okFeh

(4) セミナーのお知らせ

■格差を超えて:地球を守りながらインフラストラクチャーを構築するには各国政府はどうすればいいか世界銀行モーニングセミナー(第32回)

日時:2019年4月9日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:世界銀行が2月に発表した報告書「格差を超えて:地球を守りながらインフラストラクチャーを構築するには各国政府はどうすればいいか」

(Beyond the Gap: How Countries Can Afford the Infrastructure They Need while Protecting the Planet)の共著者の一人であるジュリー・ローゼンバーグ世界銀行 持続可能な開発担当チーフエコノミスト室上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様のご

質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/xAaZ30ohSOG

■中東・北アフリカ地域経済報告 改革と対外不均衡:中東・北アフリカ地域における労働と生産性世界銀行モーニングセミナー(第33回)

日時:2019年4月16日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:4月1日発表の半期経済報告「中東・北アフリカ地域経済報告 改革と対外不均衡:中東・北アフリカ地域における労働と生産性」(MENA Economic Update: Reforms and External Imbalances: The Labor-Productivity Connection in the Middle East and North Africa)の共著者の一人の一人であるハー・グエン世界銀行中東・北アフリカ地域担当チーフエコノミスト室エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み:http://wrld.bg/DDrs30oiTBv

■女性・ビジネス・法律2019

世界銀行モーニングセミナー (第34回)

日時:2019年4月25日(木)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:世界銀行「女性・ビジネス・法律」プロジェクトにより「女性・ビジネス・法律2019」が2月27日に発表されました。

本セミナーでは、同プロジェクトを統括するサラ・イクバル世界銀行開発経済総局(DEC)指標開発プログラムマネージャー、テレビ会議でワシントンより同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/s8BR30ojNwn

■一次産品市場の見通し2019年4月版

世界銀行モーニングセミナー (第35回)

日時:2019年5月7日(火)午前7時45分~午前8時45分

場所:世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd

内容:報告書「一次産品市場の見通し」(Commodity Markets Outlook)を含め、世界銀行の一次産品価格・市場に関する分析のとりまとめを担当するジョン・バフェス世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通しグループ上級農業エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で、4月23日発表予定の同報告書最新版の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み: http://wrld.bg/KH9m30ojNlp

(5) 主なニュース

■半期経済報告:中東・北アフリカ地域

4月1日に発表された世界銀行の「中東・北アフリカ地域経済報告」最新版によると、同地域の経済成長率は、2019年は2018年の1.6%をわずかに下回り 1.5%となるものの、2020年は3.4%、2021年は2.7%と、緩やかに上昇すると予測しています。また同報告書は、人口動態の変化と総労働生産性の両方が同地域の経済の経常収支の原動力になっていると述べています。

プレスリリース: http://wrld.bg/UVTg30ojSw0 (英語)

※4月16日(火)に同報告書に関するモーニングセミナーを開催します。

http://wrld.bg/HJtL30ojTTV

■モザンビーク:電気へのアクセス増加に1億4,800万ドルを調達

世界銀行は3月28日、モザンビークで最も貧しい5つの地域における電気へのアクセス増加を目的とした8,200万ドルのグラントを承認しました。このプロジェク トは世界銀行が運営する6,600万ドルのマルチドナー信託基金からも支援されており、主に農村部に住む約145万人が電力サービスを利用できるようになる 見込みです。

プレスリリース: http://wrld.bg/4Qul30ojSwc (英語)

■エクアドル:ソーシャルセーフティネットの平等性、統合性、持続可能性を改善

世界銀行理事会は4月4日、エクアドル政府による同国のソーシャルセーフティネット強化プロジェクトに、3億5,000万ドルの融資を承認しました。この支援によ りセーフティネットプログラムの対象範囲が拡大され、22万8,000以上の極度の貧困状態にある世帯の受益が見込まれます。

プレスリリース: http://wrld.bg/1bTR30okDZi (英語)

■アフリカの地域高等教育センターへの支援を拡大

世界銀行グループ理事会は3月27日、ブルキナファソ、ジブチ、ガーナ、ギニア、セネガルにおける高等教育センターの支援を目的とした、総額1億4,300万ドル の国際開発協会(IDA)の融資を承認しました。このプロジェクトは科学、技術、工学、数学(STEM)の分野に焦点を当て、大学院における教育の質と 量、開発のインパクトの改善を目指します。

プレスリリース: http://wrld.bg/8i3D30okDZP (英語)

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw

世界銀行東京事務所ツイッター http://bit.ly/v4XlyH

世界銀行東京事務所フェイスブックページ http://on.fb.me/rWkJWi

世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo